



きらにこぐん

校長 柏木 賢

早いもので、今日で1学期前半最後の日を迎えました。これまで4か月間、子どもたちは先生の教えを守り、話をしっかりと聞き、反たちとともに、勉強に運動に一生懸命取り組み、学力面、体力面、心の面で、大きく成長をするところことができました。6月からは熱中症と感染症それに風水害等に配慮しながらの毎日でしたが、皆様のご理解、ご協力のおかげで、大きな問題なく、健康や安全に留意して学校生活を送ることができました。心から感謝いたします。PTA行事や地域学校協働活動もコロナ禍前に戻りつつあり、その面でもたくさんのご支援をいただきました。今後も職員一同、保護者、地域の皆様とともに、「行きたい、通わせたい、育てたい、地域とともにある学校づくり」を推進していきたいと思っております。

【学校の出来事（6月）】

《学校訪問》

6月5日（月）学校訪問がありました。南部教育事務所から2名、小林市教育委員会から4名の先生方におこし頂きました。学校経営に対する協議があり、その後、全クラスの授業参観及び授業者全員に対して指導・助言をしていただきました。本校の教育活動全般について、たくさんのご示唆をいただくとともに、子どもたちや学校のことをたくさんほめていただきました。今回の学校訪問をもとに、さらに目指す学校像に向かってみんなで力を合わせて前進してまいります。教育委員会の皆様、本当にありがとうございました。



《田植え》

6月20日（火）に、3年生は田植えがありました。営農組合、JAこばやし、たくさんの地域の皆様や保護者の皆様の協力のもとに活動が行われました。営農組合長から稲を育てるために必要なこと等についてのお話があり、西諸県農林振興局（みどりネットワーク）の方からは、田んぼの役割について説明をしていただきました。田植えでは、田植え網のポイントに合わせて苗を植えていきましたが、はじめは足元が悪く思うようにいきませんでした。しかし、慣れてくると、手際よく植えることができるようになりました。みんな体中、泥だらけになりながらも、夢中になって植えていきました！広～い田んぼの半分を1時間程で植え終わることができました。



《6月参観日》

6月22日（木）に6月参観日がありました。学校保健委員会では弁当の日の実践の在り方、朝食のメニューの2つの柱で協議していただきました。弁当の日については、夏休みと冬休みに行うことになり、朝食については「朝食一品増やそう」をテーマに取り組んでいくことになりました。3校時と5校時は授業参観があり、子どもたちの頑張る姿を見ていただきました。保護者の皆様の参観時のマナーのよさには毎回本当に頭が下がります。いつもご協力の程ありがとうございます。4校時は夏休みの水難事故防止に備えて心肺蘇生法講習会を実施しました。講師として野尻分遣所の方4名におこしいただきました。胸部圧迫、AEDの使い方等、1つ1つのことを丁寧に説明いただきました。その他、給食試食会や家庭教育学級開級式も実施されました。盛りだくさんでした。



《見守り隊の皆様との意見交換会について》

6月24日（土）、子ども見守り隊の皆様との意見交換会が東仲町公民館でありました。本校管理職のほか、PTA会長や副会長、野尻駐在所長、通学路地域の組長、野尻校区社協委員の方々にお集まりいただきました。見守りに関する情報交換や今後の重点事項、会員拡大等について、意見交換をさせていただきました。子どもたちの安全な登下校ができるよう今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします！



《6月灯の歴史の授業》

6月29日（木）、5年生が六月灯の歴史について学びました。授業では六月灯とは何か？いつ頃から始まったのか？何を願って行われるのか？灯籠に何をかくのか？神社との関係は？等々、一つひとつ丁寧に教えていただきました。毎年、5年生が六月灯の歴史を学ぶことで、地域の伝統行事を受け継ぐことの大切さや地域を愛する心、地域の方々に対する感謝の気持ちが育っています。六月灯祭りそのものが、小林市の教育で目指す「自立」「貢献」「感謝」につながっています。



【学校の出来事（7月）】

《灯籠づくり》

7月8日（土）体育館で灯籠づくりがありました。民生委員、町づくり協議会、野尻地区友愛クラブ連絡協議会、小林市役所、JA、野尻小PTA、児童、町内ボランティアの皆さん総勢約40名にお集まりいただきました。台紙の絵までは小学校の児童（1年から6年）が1人1枚ずつ作成していただきましたので、今回はその台紙を貼るための灯籠の木枠と、絵の貼り付けを地域の皆様にしていただきました。皆さん慣れた手つきで手際がよく、約1時間で見事完成しました。今年は児童の参加もありました。



《三校合同家庭教育学級》

7月11日（火）午後7時より野尻中学校体育館で、3校合同家庭教育学級がありました。家庭教育サポートプログラムチーフトレーナーの福留健一先生、大角安子先生にお来いただき、「子育ての悩みを語り合おう（思春期の子どもの悩みから、親子のコミュニケーションの在り方）」というテーマで、参加型のご講演をしていただきました。グループをつくって子育ての課題を付箋紙に書いて伝え合い、その課題の解決に向けて話し合いました。同じ悩みをもつ親がたくさんいることや一緒に解決策を考えることで、今まで気づかなかった新たな視点からの子育ての在り方に気づくことができました。



《六月灯祭り》

7月15日（土）野尻小の体育館で六月灯祭りが行われました。市長をはじめ、多くの来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様、児童、本校職員に参加していただき、今年度300名を超える参加者がありました。祭りでは神事後、保育園、幼稚園の子ども神輿が会場を練り歩き、地域の方々の演奏や踊り、ライブなど盛りだくさんの披露がありました。せんぐまきやラムネ早飲み競争等のイベント、お楽しみ抽選会もあり、会場は盛り上がりました。コスモークんの登場では、子どもたちがとても喜び、まわりにたくさん集まりました。六月灯祭りへの参加は、ふるさとや母校を愛する心が育つとともに、地域や保護者に対して感謝する心が育っていると感ずります。実行委員会の皆さんは、これまで何度も会議を重ね、当日の開催に向けてたくさんの準備をしていただきました。「子どもたちにこの伝統行事を受け継いでもらうため、今後も続けていきたい」との実行委員会の皆さんの思い、ずっと大切ににあたためていきたいものです。



《ようこそ、先輩！》

7月19日（水）、江戸太神楽を全校で鑑賞しました。公演をしていただいたのは本校の卒業生です。仙若（せんわか）という芸名で、本名は西田英智さんといいます。現在、東京を拠点に全国や海外で、太神楽曲芸の伝統芸能を公演して回っておられるようです。今回は傘をつかった曲芸を中心に、いろいろな技を見せてくださいました。途中体験コーナーの時間もあり、職員や代表児童が挑戦し、体育館は熱気ムンムン、すごく盛り上がりました。野尻小出身のプロの曲芸を生で鑑賞し、子どもたちは感動するとともに、先輩の活躍と「世の中の人を楽しませたい！幸せを届けたい！」という思いを知り、将来、自分も夢に向かって頑張っていきたいという気持ちをもったようでした！ようこそ先輩！そして、ありがとうございました！



【明日より夏休み】

明日より34日間の夏休みが始まります。次のことに特に気を付けて過ごさせてください。

- ① 遊びに行くとき、だれと、どこに、何時頃帰るのかを伝えること
→ 遅い時刻まで一人で過ごすことがないように各家庭で注意をお願いします。
- ② 火遊びは絶対にしないこと
→ 花火等する場合は十分ご注意ください。
- ③ 危険な遊びはしないこと
→ 子どもたちがどんな遊びをしているかを確認の上、けがや事故のないよう注意をお願いします。

※ 詳しくは「夏休みの生活のこころえ」をよく読まれ、各家庭で健康で安全な生活が出来るように話し合ってください。